

個人投資家向け会社説明会

2021年3月13日（土）

医療総合商社

オルバヘルスケアホールディングス株式会社 現状と将来

代表取締役社長 前島 洋平

（証券コード：2689）



Contents

- 商号変更と企業理念
- 業界説明
- 業績概要
- 2021年6月期 業績見通し及び株主還元
- 中期経営計画 概要
- 参考資料

商号変更と企業理念



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

商号変更

100th
ANNIVERSARY

2021年1月1日、株式会社カワニシホールディングスは、

 **オルバヘルスケアホールディングス**株式会社 へ商号変更いたしました



商号の変更 2021年1月1日

【新商号】

オルバヘルスケアホールディングス株式会社

英文：OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.



▼当社グループのさらなる発展をめざし、創業100周年の節目に商号を変更

▼「オルバ」に込めた想い

オーバル（OVAL）

ひとつにつながった楕円形

オービット（ORBIT）

軌道

地域のヘルスケアにおいて、
人と技術がつながりひとつの円になる未来を目指し、
グループの軌道を示す

つなぐ、人と未来。

Connecting us to the future

オルバグループの企業理念である「社員憲章」の理解を深める社内プロジェクトを発足。メンバーで議論を重ね、わたしたちの存在意義をよりわかりやすく伝える「**タグライン**」と「**ブランドステートメント**」を作成しました。

ブランドステートメント

私たちは、地域の医療と介護を支え、ヘルスケアを進化させるリーディングカンパニーです。

私たちは、医療の発展と豊かな暮らしを志す人々に対して、最先端の情報と革新的な技術を用いて想いに応えるサービスを提供します。

私たちは、何事にも誠実に向き合い、喜びも共に分かち合います。

変化を恐れず挑んできた足跡と、社員の成長によって築いた100年以上の信頼が、私たちの誇りです。

ビジネスを通じて、
医学・医療・介護の発展に貢献する
国民の健康長寿に寄与する

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連総会で採択された具体的行動指針



「我々の世界を変革する
：持続可能な開発のための
2030アジェンダ」

当社としてのSDGs活動

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

3 すべての人に
健康と福祉を



ミッション

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



先端医療機器
開発/導入支援

17 パートナリープで
目標を達成しよう



医工連携
産官学医連携
社外パートナー

業界説明 (医療機器販売業)



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

医療機関と医療機器メーカー双方のニーズを満たす

医療器材は多品種少量使用

医療機関の直接注文は効率が
悪く手違いなどのリスク

メーカーニーズ

製品の採用

器材の安定供給

製品の保守管理

医療機器流通商社

提案・販売

医療器材サポート

流通在庫確保

保守・緊急対応

メーカーとの直接のやり取りは
手間がかかり、非現実的

医療機関ニーズ

最新器材の導入

確実な治療・手術

適正な在庫

機器の安定稼働

医療機器販売業のポジショニング

【上位5社】

社名・グループ	上場	本社	売上高/億円
メディアス HD	(東1)	東京都	2,103
セイエイ・エル・サンテHD		愛知県	1,925
ムトウグループ		北海道	1,774
宮野医療器グループ		兵庫県	1,157
オルバヘルスケアHD	(東1)	岡山県	1,078

【上場企業】

ヤマシタヘルスケアHD	(東1)	福岡県	646
ウィン・パートナーズ	(東1)	東京都	645
ディービーエックス	(東1)	東京都	446

* 上場企業は直近の決算開示情報の売上高、未上場企業は公表数字又は
(株) アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2020年版」の売上高を単純合算し当社推計

OLBAグループの強み・弱み

内部環境

		強み	弱み
外部環境	機会	〈強みを成長機会に活かす〉 ● 医学・医療の進歩による新製品販売 →ブランド・人材教育・専門性 デジタル営業ツール（DX）による 顧客満足向上とシェア拡大	〈弱みを克服し、機会をとらえる〉 ● 大都市圏の低シェア →医工連携の販路開拓で改善 →アライアンス ● 物流デジタル化の遅滞（業界全体） →物流ITシステム開発中
	脅威	〈強みを生かして脅威に対処〉 ● 診療報酬改定による利益率の低下 →主要メーカーとの関係強化による 販促インセンティブ拡充 →サブスクビジネスによる収益 の多角化	〈弱みに対応し、脅威を最小化〉 ● 人口減少に伴う国内市場縮小 →メーカーの広域商権獲得でカバー →AI・ICT等の新技術の製品分野 に注力 →ASEANリサーチ

業績概要



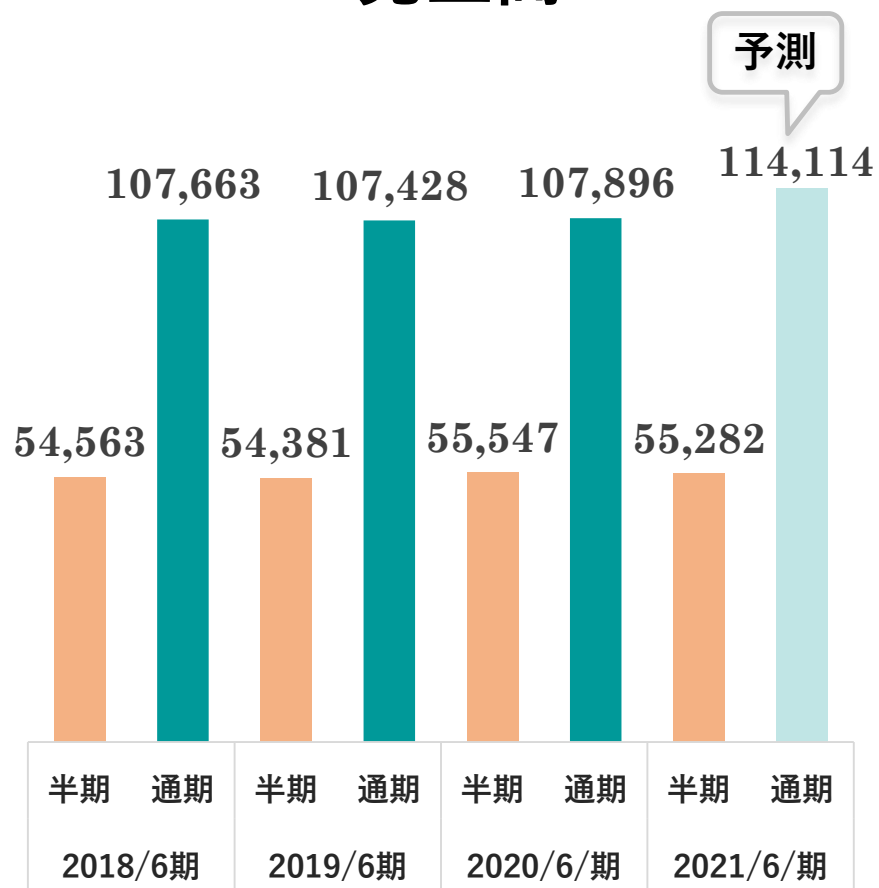
OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

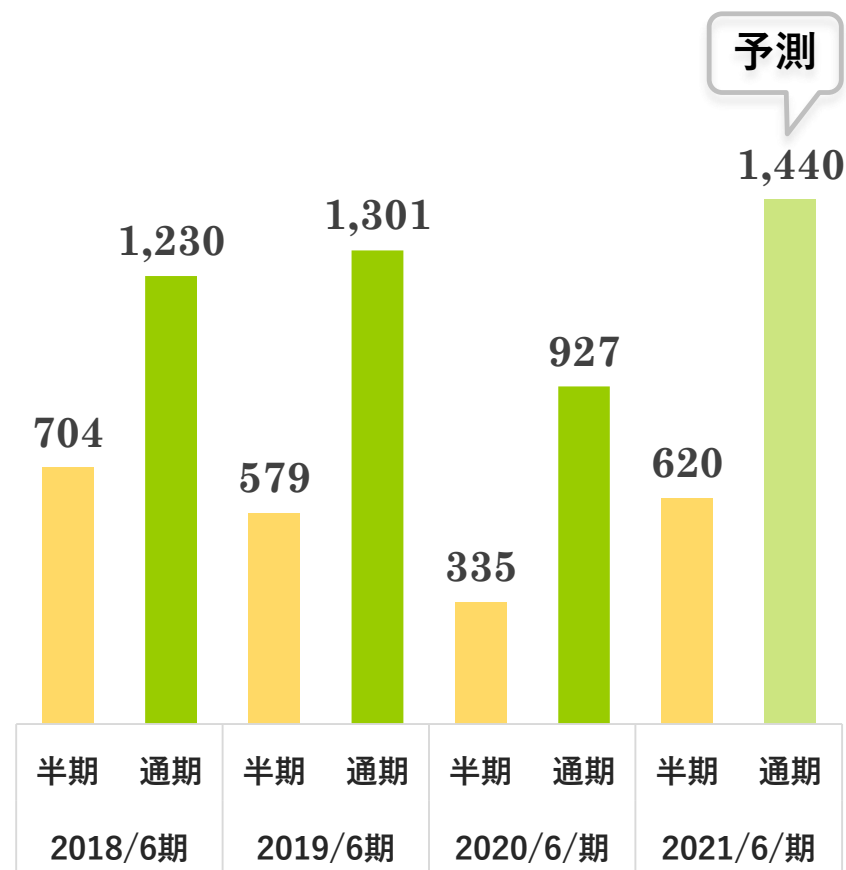
連結業績推移

単位：百万円

売上高



営業利益



2020年6月期 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	107,896	△2.4%	0.4%
売上総利益	11,067	△4.3%	△0.6%
売上総利益率	10.26%	△0.20	△0.11
販売管理費	10,140	△4.9%	3.1%
営業利益	927	3.0%	△28.8%
経常利益	905	△0.6%	△30.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	326	7.4%	△57.9%

※予算比・前期比の％は増減

- 輸入販売事業の貸倒引当繰入 3億53百万円
- 子会社支店の移転予定により
不動産減損の特別損失 1億91百万円

1株当たり当期純利益
56.76円

2021年6月期 第2四半期 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	55,282	△1.4%	△0.5%
売上総利益	5,639	0.0%	0.7%
売上総利益率	10.2%	0.1	0.1
販売管理費	5,018	△1.9%	△4.7%
営業利益	620	17.5%	85.2%
経常利益	615	16.5%	86.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	389	17.1%	129.7%

※予算比・前期比の％は増減

前期は輸入販売事業に係る貸倒引当金繰入額
2億57百万円を販売管理費に計上したが、
当期は同様の事例がないことが利益の増加要因

1株当たり四半期純利益
63.98円

新型コロナウイルス感染症による業績への影響

第1四半期：回復傾向、

第2四半期：整形・循環器の検査・手術減少傾向

①急性期病院が**感染病床確保**のために**手術抑制**

主に、整形人工関節置換・循環器カテーテル治療

②感染不安から

クリニックで**患者の受診控え**が継続

クリニックから**急性期病院への手術患者の紹介減少**

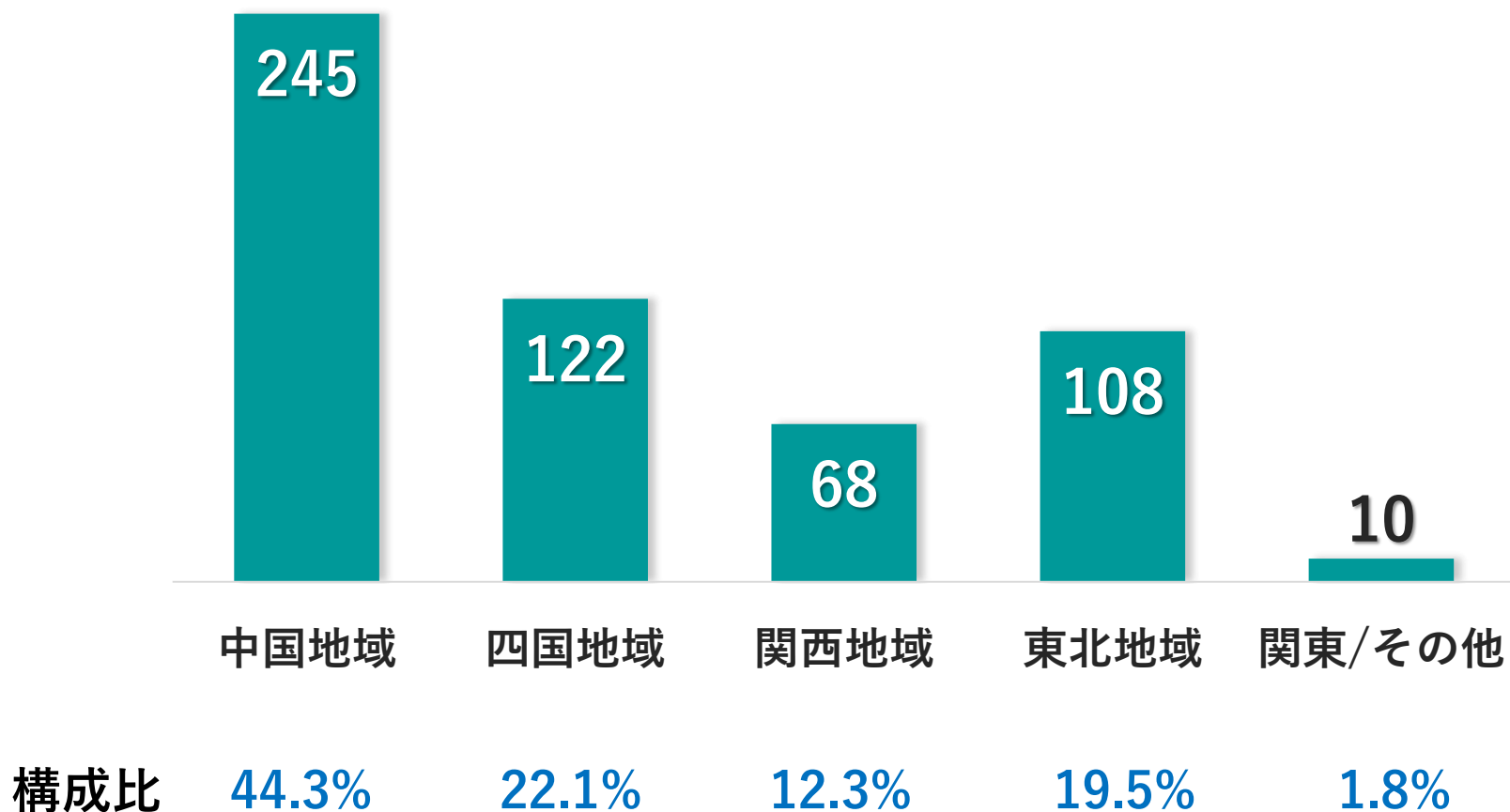
③**オンライン面談**の活用（メーカー代行機能）

③**PPE**（個人用感染防護具）、**PCRキット**の需要が拡大

④人工呼吸器・ECMO等の**コロナ対策備品**の予算執行

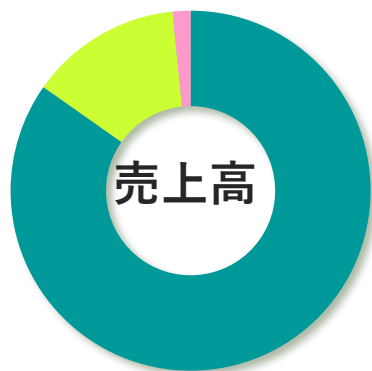
手術件数の抑制、回復は今後の感染状況しだい

地域別売上高（億円）（2021年6月期 第2四半期）



医療器材事業（2021年6月期 第2四半期）

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	47,683	△1.7%	△2.0%
営業利益	567	9.3%	△5.2%



医療器材〔81.5%〕

百万円	売上高実績	前期比
カワニシ	31,649	△1.3%
サンセイ医機	11,705	△0.5%
日光医科	4,340	△11.0%

※予算比・前期比の％は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

医療器材事業 消耗品（2021年6月期 第2四半期）

売上高 421億円 前期比 2.7%減

エリア	売上高	前期比	サブセグメントのポイント			百万円
中国	17,172	△2.3%				
四国	8,949	△0.4%	◆手術関連他 1.0%減	◆整形 7.9%減	◆循環器 0.1%増	
関西	6,325	△7.4%	外科 6.0%減 麻酔 11.3%減 PPE* 68%増	失注 奈良 15.4%減 東京 57.3%減	ABL* 2.2% 減 TAVI*等 22.7% 増 ペースメーカー	
東北	8,801	△0.5%	糖尿病 5.1%増 理化学 2.7%増	新規 広島 3.5%増 宮城 16.1%増	2.2%増	
関東他	897	18.2%				

* 1 PPE：個人用防護具（ガウン、手袋、マスク、フェイスシールド、ゴーグルなど）

* 2 ABL：頻脈の原因になる異常な電気興奮路を焼灼または冷凍で遮断する治療

* 3 TAVI：人工弁を低侵襲に留置する治療

医療器材事業 備品（2021年6月期 第2四半期）

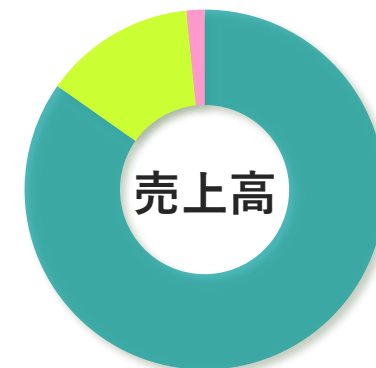
売上高 56億円 前期比 6.1%増

エリア	売上高	前期比	ポイント	百万円
中国	2,178	7.7%	◆コロナ対策備品の予算執行  テルモ 経皮的心肺補助 システム ECMO  Philips 人工呼吸器 人工呼吸器 ECMO* 陰圧室（装置） 紫外線照射装置 超音波診断装置 自動検温装置 リアルタイムPCR	
四国	1,041	4.4%		
関西	304	△38.6%		
東北	2,108	18.2%		
関東他	47	△13.0%		

* ECMO：血液の体外循環による呼吸不全の治療装置

SPD〔16.5%〕

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	9,677	△1.3%	6.2%
営業利益	74	49.7%	83.0%



- ◆ 新規に契約した施設が順調に稼動
- ◆ PPE関連製品の需要増加
- ◆ 物品管理サービス料金の見直しの継続

契約総数

直接 64件

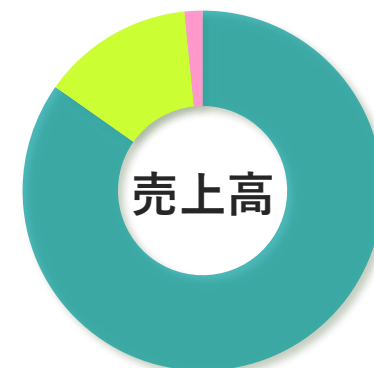
FC 13件

※予算比・前期比の％は増減

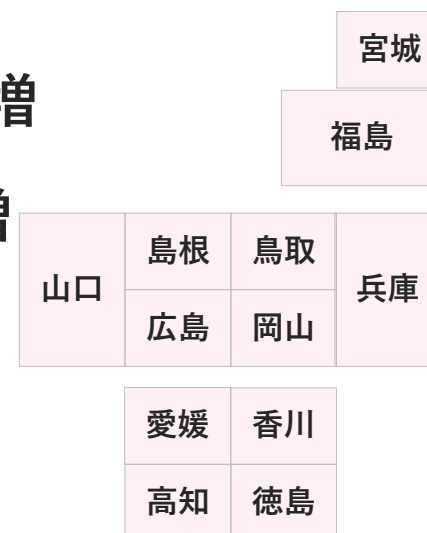
※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	1,166	5.8%	5.6%
営業利益	69	14.8%	28.4%

介護用品〔2.0%〕



- ◆ 主力の介護レンタル用品は前年同期比5.9%増
- ◆ コロナ対策品（空気清浄器・パーティション）需要増
- ◆ 順調な住宅改修



※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

2021年6月期業績見通し及び 株主還元



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

2021年6月期 連結予算（見通し）

	百万円	前期比
売上高	114,114	5.8%
売上総利益	11,672	5.5%
売上総利益率	10.23%	△0.03
販売管理費	10,232	0.9%
営業利益	1,440	55.3%
経常利益	1,441	59.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	931	185.3%

※予算比・前期比の％は増減

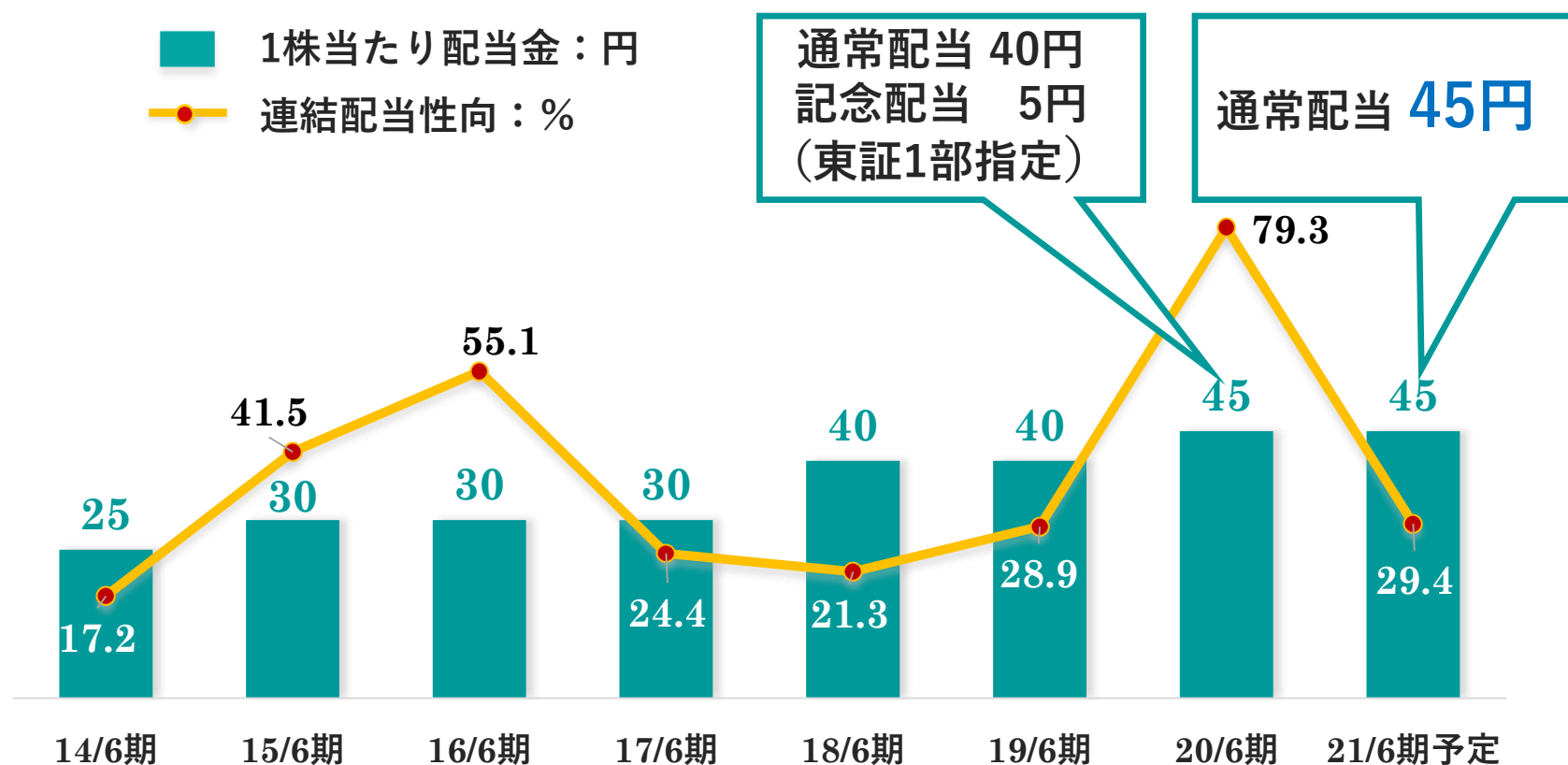
新型コロナによる影響は、徐々に
解消されることを前提に目標設定

1株当たり当期純利益
153.11円

配当の基本方針

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます

■ 1株当たり配当金：円
● 連結配当性向：%



株主数	2,325	5,122	4,904	5,312	5,558	5,971	8,447
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

株主優待

保有年数	所有株式数	謹呈QUOカード
3年未満	100株以上 500株未満	1,000円
	500株以上1,000株未満	2,000円
	1,000株以上	4,000円
3年超	100株以上 500株未満	2,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円
	1,000株以上	5,000円



中期経営計画 概要



OLBA
HEALTHCARE
つなぐ、人と未来。

中期経営計画のポイント

医療器材事業全体での
仕入交渉力強化

管理系業務の
合理化・効率化

整形の高シェアを活かした
業務プロセス再構築

新規事業

カワニシバークメド

ASEANリサーチ 医工連携

営業活動のDX

電子カタログ充実

e-commerce

オンライン営業

インサイドセールス拡充

顧客提供価値の最大化

2023/6期目標
売上高 1200 億円
営業利益 19 億円

たゆまない生産性向上

売上安定成長によるエリア内シェア拡大

社員憲章の共有による一体感・事業への共感

医療器材事業 仕入交渉力強化

スケールメリット追及

- 医療器材事業 3 社の連携
- メーカー本部に対する協調交渉

メーカーニーズ対応

- BCP対応・安定供給
- メーカーの業務効率化

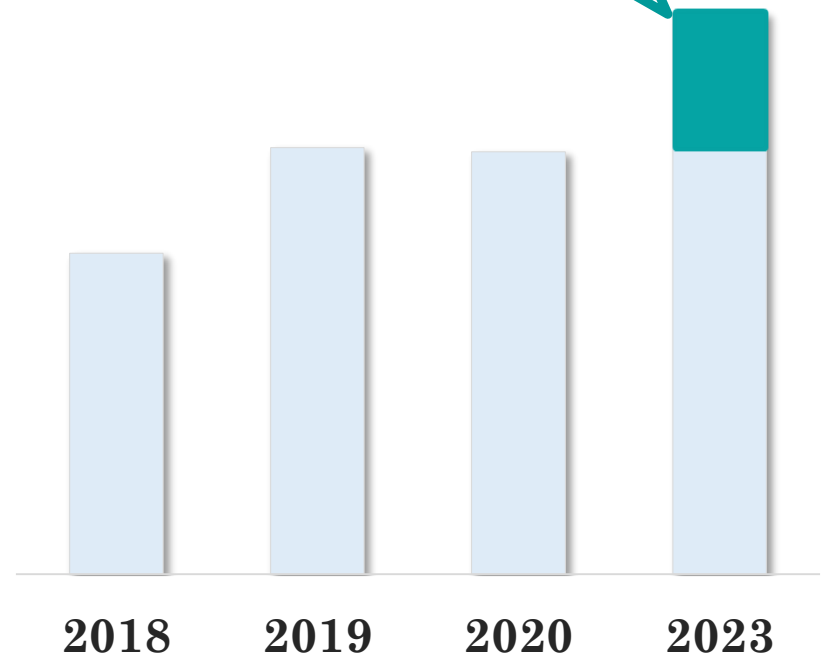
一次卸機能拡充による広域商権獲得

主要メーカーの
インセンティブ
上積み

活動内容に見合う
基本契約再締結

インセンティブ
実績&中期目標

+1.2億円



管理系業務の合理化・効率化

● 物流統合システム



在庫管理強化

- ・ 荷姿の管理
- ・ 簡便な倉庫移動

品質管理強化

- ・ 使用期限管理
- ・ サンプル品等の管理

貸出業務効率化

- ・ ハンディで使用売上
- ・ 短時間社外棚卸

事業会社のカワニシの拠点から順次稼働へ準備中→グループ会社展開

● RPA*・OCR*の積極活用 書類の削減、決裁簡素化

*1 RPA (Robotic Process Automation)

オフィスでの定型・単純業務を自動化する技術

*2 OCR (Optical Character Recognition)

画像データのテキスト部分を認識し、文字データに変換する光学文字認識技術

新規事業～クリニックビジネス～



(株) カワニシバークメド

EPARKと合併（2019年7月設立）

クリニック・医院向けに

- EPARKネット予約システム
- 自動精算機・自動釣銭機
 - ① 非接触（感染対策）
 - ② 外来繁忙の平準化
 - ③ 待ち時間短縮
 - ④ 人出不足の解消



新規事業～医療ICTソリューション～

カワニシオリジナル 医療ICTサービスリリースのお知らせ

患者様やスタッフへ
安全なWi-Fiを提供したい

自宅や出張先でも
院内の状況を知りたい

PCの購入やトラブル対応
を全てお任せしたい



- NTT-東日本と
提携/OEM協業
- 2020年12月より
販売開始

カワニシバークメド
自動精算機と
パッケージ販売可



メディファイ



Wi-Fiレンタル

セキュリティリスクを
簡単設定で安心回避

遠隔サポート付き
手間なく運用可能

メディSight



ネット保存型 クラウドカメラ

いつでもどこでも
手間なく映像確認

レコーダ不要で
導入コストを低減

メディLock PC

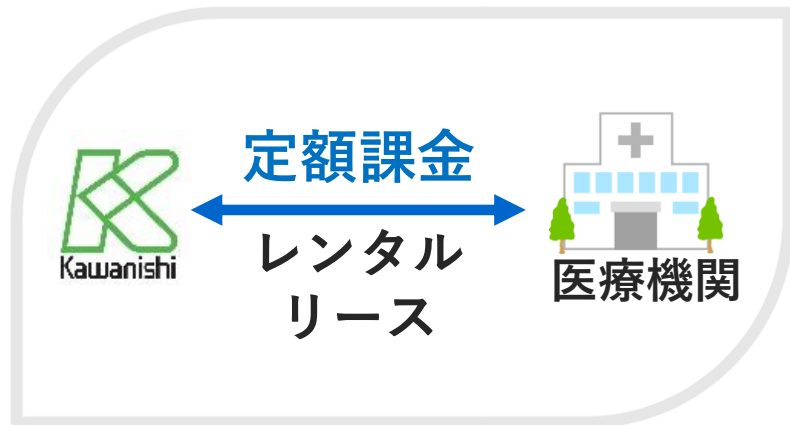


クラウド管理型 PCレンタル

PCが故障しても
データ損失を回避

365日サポートで
いちでも相談可能

サブスクリプションビジネス



●Philips人工呼吸器レンタル

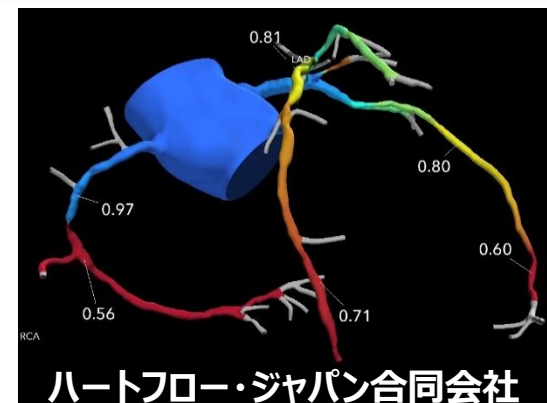


●アメニティサポートシステム



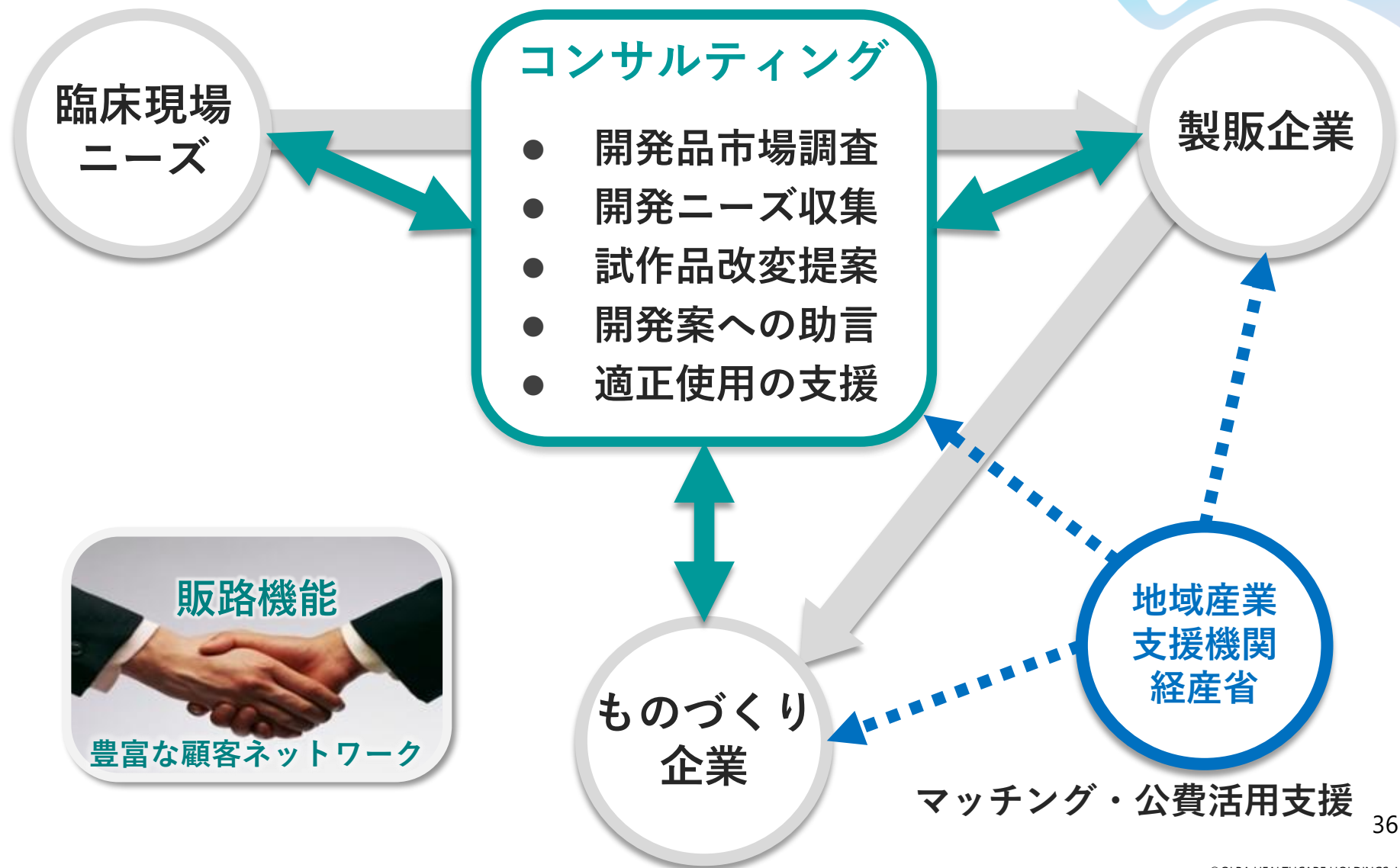
1セット単位で紹介手数料

●ハートフローFFRCT 解析 (AI)



ハートフロー・ジャパン合同会社
2018 年12 月 保険収載

医工連携 ～医療機器販売業参加型 医工連携モデル～



医工連携 ～販路開拓～

可搬型陰圧クリーンドーム 新型コロナウイルス飛散防止



ベッド・寝台用
リクライニング対応



ストレッチャー・手術台用
緊急搬送・ICU使用

福島県立医科大学の
医療ニーズを参考に開発

- 製造元
(株) 日本環境調査研究所
- 福島パートナー
(株) eロボティクス

最前線で働く医療従事者の
感染リスクを軽減

国内総販売元：サンセイ医機（株）

- HEPAフィルタ付き排気ユニット
- ファスナー等からドーム内アクセス
- ウィルスバリア不織布カバー

43台受注済
(2/28時点)
問い合わせ多数

医工連携 ～開発・連携事例～



フェイスシールド

画像提供：内山工業(株)



飛沫防止ボックス
「トラキアボックス」

画像提供：(株)メディビート

気管挿管時に医療従事者を保護（使い捨て）
鳥取大学医学部附属病院
中海宍道湖大山圏域医工連携推進協議会
（株）カノン、日本マイクロシステム（株）
（有）ニシモト



TMクリーンシェルター
PCR検査の検体採取時に
飛沫感染を防止

画像提供：TMトミオカ(株)



医療現場向け
ウォールステッカー

素材提供：(株)アドプレックス



医療シミュレータロボット
mikoto
(株) MICOTOテクノロジー

海外の先端医療機器

海外医療情報誌

Medical Globe

発行：OLBAヘルスケアホールディングス

本誌は、クラリベイト・アナリティクス
ならびにAHC Media LLC.と提携し、
同社の誇る最新のグローバル情報の中から
厳選したコンテンツを、日本語版のダ
イジェストで提供しています。

2010年10月創刊



購読先：医療機器メーカー・医療機関・大手製薬会社・大手シンクタンク

日本医工ものづくりコモンズ MINCの会 「海外医療機器の最新動向勉強会」

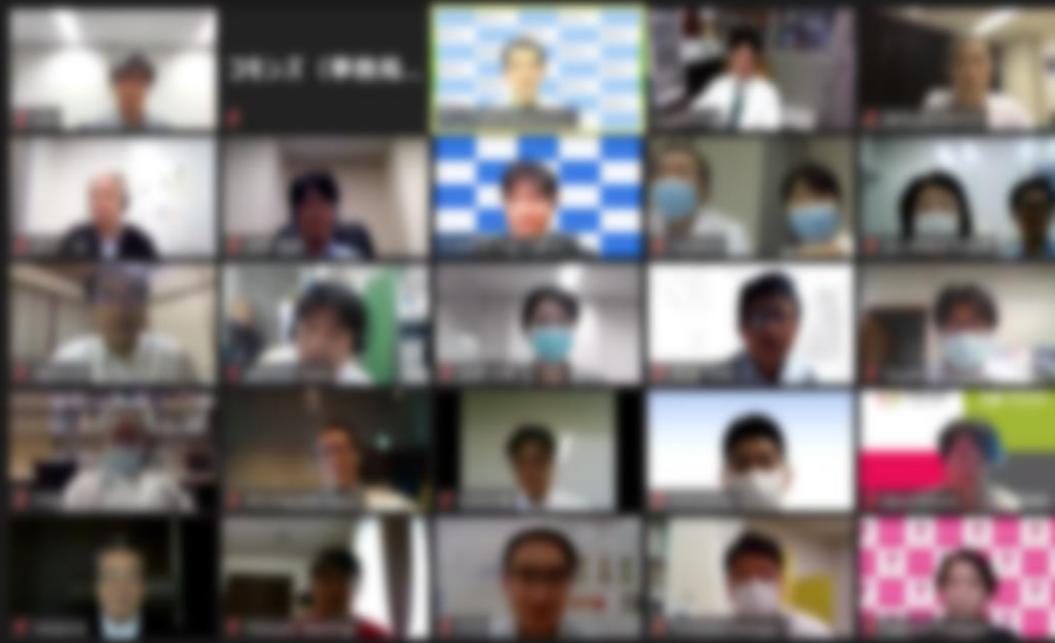
Medical Globeに掲載の

海外の最新医療機器情報について多業種間で情報共有と議論を行う

医師・メーカー・経済産業省・厚生労働省・特許庁・AMED・PMDA・

当社MG編集部が参加、意見交換 〈2017年10月開始〉

第17回：2021年3月 国立国際医療研究センター・Web会議で開催



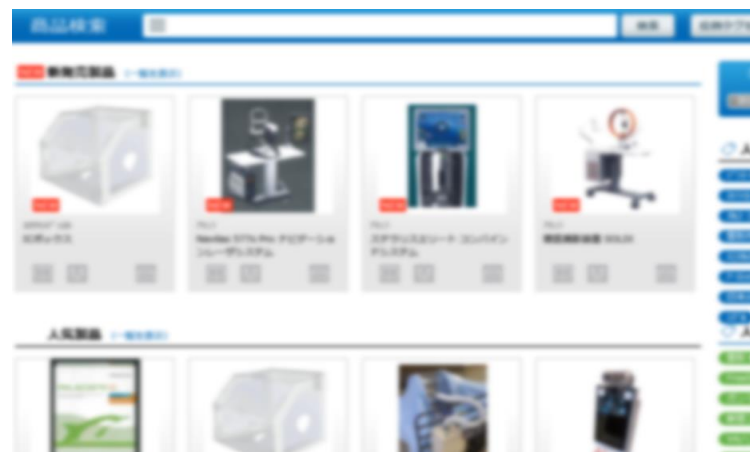
約70名参加

営業活動のDX~オリジナル電子カタログの活用~

医療機関への提供も検討中（e-コマースへの布石）

DXツール

- 顧客が求める情報を素早く、確実に提供
- 全医療器材約85万件のうち45万件を掲載
（通常流通している商品をほぼ網羅）
- 独自のタグ付けにより多様な検索に対応





物品管理



情報管理



購買管理

●サービスに見合う管理料

サービスの付加価値を高める
業務効率の改善

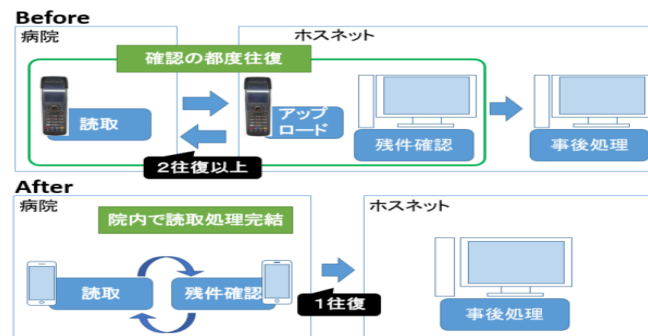
●販売型SPDシステム開発

中小病院の自主運用

●iPhone 実地棚卸

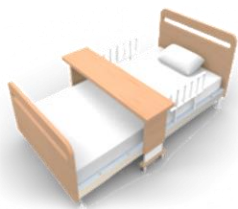
施設・センター棚卸をiPhoneで実施

- ・旧携帯情報端末 更新不要（数百万円削減）
- ・院内で帳簿データとリアルタイム突合処理
→旧来の複数回の病院訪問は不要

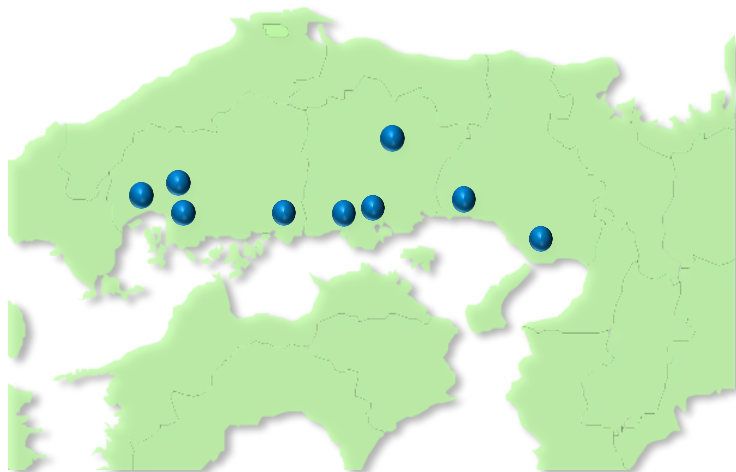


●RFID運用着手 固定資産管理

膨大なSPD用機器等の棚卸をRFIDで
一括読取り運用開始→185時間/年 削減



- ◆ 介護用品レンタル
- ◆ 福祉用具販売
- ◆ 介護リフォーム



既存エリアシェアアップ

●提案力強化

医療機関との連携強化

円滑な介護用品の供給

身体能力・疾患に応じた最適用品の提案

●レンタルサービスの利益改善

拡販協力及び新製品の投入

車椅子メンテ強化（業界認定整備士拡充）

●オリジナル商品の開発

自社施工向け住宅改修部材

健康経営への取り組み

健康経営優良法人2021の認定

残業削減 & 有休取得

就業時間内禁煙 & 禁煙サポート (2019年7月～)



健康経営優良法人
Health and productivity



マネジメント教育 OLBA Academy

初級管理職向け

集合研修 (人・組織マネジメント)

e-learning (会計・マーケティング)



新型コロナ感染防止対策

3密防止の取り組み

テレワークの活用

オンライン会議の推進

参考資料



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

会社概要

商 号 オルバヘルスケアホールディングス株式会社
(旧商号 株式会社カワニシホールディングス)

本 社 岡山市北区下石井一丁目1番3号

創 業 1921年) 5月

設 立 1967年) 10月

代表者 代表取締役社長 前島 洋平

資本金 607,750千円

従業員 1,233名 (連結・2020年12月末)

決算期 6月末

2020年3月
東証一部銘柄に指定

OLBA HD

医療器材

SPD

介護用品

総販売代理

カワニシ

サンセイ

日光医科

ホスネット

ライフケア

エクソーラ

カワニシ
バークメド

整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで多様な事業ポートフォリオ

沿革

- 1921年5月 岡山市大雲寺町（現在の岡山市北区中央町）に、川西器械店を創業。
- 1927年9月 合資会社川西器械店に改組・設立。
- 1950年6月 有限会社川西器械店に改組・設立。
- 1967年10月 川西医科器械株式会社に改組・設立。
- 1985年10月 株式会社ライフケアを設立。
- 1996年7月 株式会社ホスネット・ジャパンを設立。
- 1999年1月 香川精器株式会社、株式会社四国メディカルアビリティーズと三社合併。
同時に商号を株式会社カワニシに変更。
- 2000年12月 東京証券取引所市場第二部へ上場。
- 2004年1月 営業部門を株式会社カワニシとして新設分社により設立。
同時に商号を株式会社カワニシホールディングスに変更。
- 2005年6月 日光医科器械株式会社の株式を100%取得。
- 2012年1月 サンセイ医機株式会社の株式を100%取得。
- 2014年8月 グループの業容拡大に伴い、岡山市北区下石井一丁目1番3号に本社移転。
- 2016年1月 株式会社エクソーラメディカルを設立。
- 2019年7月 株式会社カワニシバークメドを設立。
- 2020年3月 東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定。
- 2021年1月 創業100周年を記念して、商号をオルバヘルスケアホールディングス株式会社に変更。

OLBAグループ 社員憲章

事業のあり方

- ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
- ステークホルダー（顧客、取引先、社員、地域社会、株主）の皆様に、誠実かつ継続的に価値を提供し、持続可能な経営を追求する
- 業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

組織のあり方

- 人材育成を尊び、「マネジメント（人を通じて事を成す）」に重きをおく
- ダイバーシティを重視し、多様な意見や価値観、働き方を認め合う
- いかなるときも、フェアな競争と取引を心掛ける
- 競争によってもたらされた成果は、新たな価値を創造するために再投資する
- メンバーが心身ともに健康で、貢献意欲を持つことのできる環境を整備する

メンバーのあり方

- 自発的かつ主体的な成長意志を持つ
- 過去の成果に安住せず、謙虚に学び続ける
- 自身の貢献や努力なしに便益を得ようとするフリーライディングを善しとしない
- 社内外のビジネス上のパートナーを尊重し、高い倫理観と誇りをもって業務に臨む

連結貸借対照表 (2021年第2四半期)

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	3,112	1,186
売上債権	23,366	4,328
商品	6,083	665
その他	425	81
流動資産計	32,987	6,262
有形固定資産	4,507	△74
無形固定資産	691	187
投資その他資産	1,854	△17
固定資産計	7,053	95
資産合計	40,041	6,357

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	24,875	4,939
短期借入金	3,835	1,715
その他	1,409	△331
流動負債計	30,119	6,322
長期借入金	385	△110
その他	2,144	34
固定負債計	2,529	△75
負債合計	32,648	6,246
純資産合計	7,392	110
負債純資産合計	40,041	6,357

※増減は前期末比

1株当たり純資産 1,215.36円

連結キャッシュフロー計算書

百万円		2020年6月期 第2四半期	2021年6月期 第2四半期
税引前利益		308	615
減価償却費		195	199
貸倒引当金の増減額(△は減少)		261	0
売上債権の増減額(△は増加)		△1,397	△4,331
たな卸資産の増減額(△は増加)		△1,315	△665
仕入債務の増減額(△は減少)		2,487	4,939
その他		△819	△520
営業キャッシュフロー		△278	237
有形固定資産取得による支出		△87	△76
無形固定資産取得による支出		△94	△217
その他		△82	0
投資キャッシュフロー		△264	△292

連結キャッシュフロー計算書

百万円		2020年6月期 第2四半期	2021年6月期 第2四半期
	短期借入金の純増減額（△は減少）	2,600	1,800
	長期借入金の返済による支出	△221	△195
	配当金の支払額	△228	△278
	その他	△68	△84
財務キャッシュフロー		2,081	1,242
	現金・現金同等物の増減額(△は減少)	1,538	1,186
	現金・現金同等物の期首残高	1,070	1,877
現金・現金同等物の期末残高		2,609	3,064

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
売上高	百万円	94,515	101,460	105,778	107,663	107,428	107,896
営業利益	百万円	668	543	1,044	1,230	1,301	927
経常利益	百万円	662	556	1,112	1,235	1,309	905
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	405	305	690	1,054	775	326
純資産	百万円	4,710	4,593	5,425	6,416	6,771	7,281
総資産	百万円	30,738	31,049	31,774	33,617	33,772	33,683
BPS	円	839.59	818.77	942.77	1,121.32	1,191.62	1,197.17
EPS	円	72.23	54.49	123.10	187.86	138.24	56.76
自己資本比率	%	15.3	14.8	16.6	18.7	19.8	21.6
ROE	%	9.4	6.6	14.0	18.2	12.0	4.7
ROA	%	2.2	1.8	3.5	3.8	3.9	2.7
PER	倍	18.27	20.83	12.71	8.42	9.77	23.85

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
営業CF	百万円	△2,113	710	871	△314	136	862
投資CF	百万円	△388	△705	△99	△269	△361	△496
財務CF	百万円	626	△208	△741	△227	△62	439
現金及び現金同等物	百万円	2,296	2,092	2,169	1,359	1,070	1,877
銀行借入金	百万円	2,691	2,676	2,081	2,061	2,261	2,615
従業員数	人	1,141	1,203	1,179	1,163	1,189	1,222
うち医療器材	人	826	860	875	860	868	892
うちSPD	人	152	167	166	155	163	171
うちライザインス	人	40	41	-	-	-	-
うち介護	人	94	102	107	113	122	120
うち輸入販売	人	-	-	2	2	2	2
うち本社	人	29	33	29	33	34	37

※2017/6より、ライザインス事業は医療器材事業に統合しています。

会社情報・問い合わせ先

【事業年度】 毎7月1日から翌年6月30日まで

【定時株主総会】 毎年9月開催

【上場証券取引所】 東京証券取引所（市場第一部）
証券コード 2689

【単元株式数】 100株

【お問い合わせ先】 オルバヘルスケアホールディングス株式会社
常務取締役管理本部長 村田 宣治
info@olba.co.jp
TEL： 086-236-1115
<https://www.olba.co.jp/>

ご留意事項

- ・本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- ・本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。